

2. 東北地方整備局の取り組みについて

東北地方整備局では、地域に密着した河川、ダム、道路、空港・港湾、公共建築などの事業を進め、またこれら施設を管理したりと、多種多様な公共事業を行い多くの人々の参加と取り組みによって東北の地域づくりを進めてきております。

今までも、事業箇所や施設などの見学会や説明会などを行ってきましたが、新たに始まる「総合的な学習の時間」への支援としまして、東北地方整備局で持っている多種多様なフィールドが、実際に見て、触れて、体験し、また実際の現場の方々の声を聞いたり、多様

な学習ができる学習空間として活用できるものと考えております。

また、国際理解、環境、福祉、健康などといったテーマにあわせて探究心を高められるよう整備局職員が専門的な立場から協力出来るものと考えております。

現在まで、東北の各地において既に「総合的な学習の時間」への支援を実施してきておりますが、さらに地域の方々や学校関係者とも一緒になり、子供の「生きる力」「自主的な学習能力」を高められるよう支援活動をしていきたいと考えております。



事例19 “米代川における川水浴・川遊びの実践” より



事例17 “青空砂防教室” より

